

生涯教育研修会報告

公衆衛生事業部

【目的】

食中毒事故など様々な事故が起こる可能性を理解し、事故防止のためのリスク把握と対策を知る。また、栄養管理者が対象者に適切な栄養指導をするためのカウンセリング技術等を学ぶことを目的とする。

【開催日時、場所、参加者数】

日 時：平成 28 年 9 月 3 日（土） 9：30～16：40

場 所：愛媛大学農学部 11 番教室

参加人数：延べ 58 名（1. 講義 21 名、2. 講義 22 名、3. 演習 15 名）

主 催：公益社団法人 愛媛県栄養士会



【講義内容及び報告】

1. 講義（9：30～11：00）

講師：愛媛県四国中央保健所保健課 山内宏美 先生

【リスクマネジメント】 1. 栄養管理のリスクマネジメント、2. 給食管理のリスクマネジメント、3. 食物アレルギー」

ヒューマンエラーやヒヤリハットについて、またその対策について日常業務の中で実践しやすい具体例の紹介を交えてわかりやすくお話いただきました。

2. 講義（11：10～12：40）

講師：愛媛県中予保健所生活衛生課 主幹 青野学 先生 「食品衛生の基礎」

廃棄物食品の不正流用、有毒植物による食中毒、ジビエの取り扱い、異物混入、食品表示法など最近の話題となった内容や食中毒ごとの特徴や予防方法を丁寧にご紹介いただきました。

3. 演習（13:30～16：40）

講師：FPM-α 三好美穂子 先生

「コミュニケーション向上研修～前向きな面談を目指して～」

栄養指導などの場面では対象者とのコミュニケーションづくりが大切であることなどの基礎を踏まえ、客観的に見たことのない自分の姿や、自分が指導を受ける側になるとどう感じるかなど、演習を行いました。実際の場面で活用できるコツやテクニックを、講師の先生の作り出す明るい雰囲気の中、わかりやすく学習することが出来ました。



報告者 光井雅美